（大正十年四月二十二日第三種郵便物認可）　昭和四年九月五日　磐城新聞　［木曜日］　第二千六百二十二號　（一）

（四日夕刊）
休刊　大分（第一第三日曜）
定價（壹枚二錢、壹ケ月五十錢、郵稅十錢）
廣告料（一行半錢指定廿錢增）
發行兼編輯印刷人　蓮沼龍輔
發行所　磐城新聞社
福島縣平町田町拾六番地　電話五六四番

死を超ゆる者

小說

三上於菟吉作

（80）

（二）

布施平八郎邸

蒼白い屍

そこへもつて來て、何度かの今度の綿糸の暴落は、自分でも一かばちかの山をかけて居たゞけに深刻に痛手しかゝつたのである。物價、永年かゝつて築き上げた經濟的地歩は、今度の問題のために淺薄しく末路を辿らねばならぬ、見ねぬ拘らず、あらゆる享樂、金庫底に底無し穴をうがつてゐる今となつては、もう身うちへの要心で、人の出入かまつて居られるかも知れない、だが聞はきだ自信はなくしてゐなかつた。誰のに蔭を蒙らずとも最う一度や、二度の大打撃に持ちこたへて見せる、最う一山かければ、昨年の失敗を一度に取り返る事も夢ではない、現に目下企てゐる滿蒙採掘會社の方ちよいと強て見ても、ときが見込み通りに行けば……。

そうは言ふものゝ昨夜いよ〳〵多額の財産を蓄かへることを、東京から押掛けて來たあの男の前で承認しり、何日もの彼ではなかつた彼はまた强た。ときは子はおかの今度の綿糸の暴落は鬱な落ち模樣のいま、彼は又斷つた。すると彼は、手自分でも一かばちかの山をすまし込んで居る譯には行かなかつた。

この夕、彼は今まで强たけるのでもつた。

ときは子は、相變らず身を背りたまゝ、椅子のうへで亂れた衣紋を直した、聞はいま、長椅子にふんぞり返つて、反對の端に腰を下したときは子の、何時になく血の上つた横顏をぢつと見詰ながら言ひ出した。

「たい、ときは子」

彼は幸々用ふるときさんといふ愛稱を用ひなかつた。

「おい、ときは子、始終言ふ通り、に前は、もう子供ぢやないのぢやぞ」と、何時にもない眞劍味を帶びた顏色で聞は言ひだした。

ときは子の顏の色を見て、こりやあわしが惡かつたと、例のにや笑ひを浮べて、直に要求を撤回したであらう。ところが今日は今言つたとほて來たあの男の前で承認しり、何日もの彼ではなかつた彼はまた强た。ときは子はてゐる滿蒙採掘會社の方ちよいと强て見ても、ときが見込み通りに行けば……。

そうは言ふものゝ昨夜いよ〳〵多額の財産を蓄かへることを、東京から押掛けて來たあの男の前で承認しり、何日もの彼ではなかつた彼はまた强た。ときは子はてしまつた、今日、殊に險

平町田町
高久病院
電話五一三番
學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽清
藥劑士　佐竹榮雄
內科小兒科、
外科花柳病科、
耳鼻咽喉科、
レントゲン科、

植田町本町
前田醫院
…入院隨時…　電一二四番

一圓十錢のフランス
マルソー會社元詰
マルソー、ブランク
マルソー、ルージ　生葡萄酒
優良にして安價賣行き飛ぶが如し
平二　**西村屋藥舗**
にはなし　三番

內科診療
消化器病科　呼吸器病科
小兒內科　一般內科
入院應需（自炊ノ便アリ）
平町鼠坂
渡邊內科醫院
電話一六一番

生花教授
池ノ坊流　生花を愚切叮寧に御教授いたします。お遊びがてら御申込下さい。
平町十五丁目通り
須藤まつの

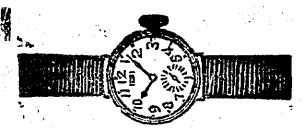
平町
紺屋町
吉田眼科醫院

電氣吹込
新製法
オリエントレコード
（新譜）**大阪行進曲**（兩面一枚金一圓也）
逢ふにやせねばし　道頓堀は
ジャヅに浮かれて　人目を忍ぶ
甘い酒のみや　橋の上に
芝居もどきの　月が出る
蓄音器の修繕は安く良く早く
特約店　**大谷時計病院**
電話一九番

◆內臟外科
◆外科一般
◆花柳病科
入院隨意　自炊の便あり
平町田町大通り
安齋外科醫院
電話四三六番

平町田町
特約店　**廣瀨支店**
電話五四番

萬病の靈藥
「別府鐵水」
「溫泉エキス」
（アンマイラズ）
山野湯藥局



優秀なる最新型腕卷時計
貴金屬御注文製作品早く良奉仕的特價に致します
蓄音器　クジヤク印蓄針特約店
眼鏡
各種レンズ
各國鐵道省
時計
ダイヤ御用
指輪
裝身具
金光堂時計店
平町五丁目　電話七三六番

石鹸物語

ホシ美石鹸

一、新しくホシ美石鹸が生れました。此の石鹸が市場に出るに就ての因縁を一言りお聞き下さい。

二、元來、石鹸は化粧品と云ふよりも、寧ろ保健用品であります。女房人は石鹸で身體を淨めますが、野蠻人は、石鹸を食べて了ひます。

三、日本で舶來石鹸が出來るなどと言つたら、皆さんは不思議にお思ひになるでせうが、舶來品と雖も神樣が造るのではありません。

四、優秀な原料と、西洋の技師と、機種の機械とがあれば立派に舶來品が出來上るのであります。所在地は問題でありません。

五、日本で造つた舶來品には輸入稅も掛らなければ、運賃や保險の必要もありません。

六、ホシ美石鹸は、僧關西製の最も精巧なる自動機械に依り、最も優秀なる原料を以て自動的に造られます。

ホシ美石鹸が市場に出る迄の因縁話は、まアざつとこんなものです。

大阪　星製藥株式會社

貸切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
高級車で乘心地の好い
昭和タクシー
平驛前
話電は　**三四三番**
サシミ

醸造元
清水屋
石城小名濱町
銘酒
各炭鑛御用達
清世界吉
小野晉平
電話六番

內臟外科
骨關節外科　專門　**藤本順**
整形外科
產婦人科　院長　**木村寅次郎**
平町新川町
外科
婦人科　**木村病院**
電話一六四番

民政黨の黨略に引掛つて 豐間、仲ノ作港の修築絶望
平町上水道も恐らくは駄目
內閣呪ひの聲揚る

石城郡の各種新規事業は濱口民政黨內閣の出現により悉く中止或は延期の悲運に遇ひ就中、小名濱商港を初め小名濱町公設質屋低利資金起債の如き何れも全く絶望に陷つたが更らに問題となつてゐるのは豐間並に中ノ作漁港を初め湯本町の上水道並に平町の水道

工事に對する起債認可如何である、曩さに田中政友會內閣當時之れ等縣營事業は悉く縣豫算に組込み湯本、平の水道起債の如きも今年度中には實現の運びに至る筈であつた處、一方民政黨縣會議員野崎滿藏氏等は民政黨內閣さへ實現すれば直ちに實現するもの〻如く吹聽し關係町村民を欺もうして入黨を勸告しその他凡ゆる奸策き段を弄する者あり一方關係町村民も所謂溺るゝものゝ例に叛かず何とか活路を開かんものと

追從して 來たが切角現れ出た濱口內閣は緊縮一點張りで小學校教育の俸給さへ天引仕樣としてゐる折柄之れ等新規事業なぞ素より思ひも寄らず各關係町村が血涙を揮つての陳情も一片の効なく全く枕を竝べて當み泣寢入りの外なき有樣となり今日まで騙されて來た關係町村民は現內閣並に黨略的に詐術を弄し地方民を引き攫つて來たのに對し猛烈なる

怨嗟の聲 を放つてゐるが平上水道擴張工事の起債も信ずべき方面よりの情報によれば全然絶望の如く觀られてゐる

知事の聲明で 陳情員困る
平團体引越先

平警察署の移轉で立退きを命ぜられた石城郡各種團体ではさきに開催した團体長會議の結果にもとづき伏見平町長と各種團体長が三日出縣陳情するところあつたが縣は今年度當初豫算に平警察署移轉につき實業團体の補助費二千圓を計上したので團体では現平警察廳舍を無償拂下縣の補助二千圓で移轉改築する計畫をしてゐたところ小柳知事に豫算面に右の豫助會が計上されてゐないと聲明したため團体では大いにろうばいし善後處置を協議中

濱口內閣の出現で 下級民の苦境
公設質屋も遂にオヂャン
小名濱町の昨今

石城郡小名濱町は厩報の如く例の小名濱商港修築工事が濱口緊縮內閣の出現によつて多年の要望遂せられたる同工事は一時中止されるの悲運に接したが同地方民が必死的の猛運動が奏功して五萬圓だけを今年支出し鬪食並に

人件費に あてる事になつたが兎に角僅々五萬圓で二階から眼藥式の金では兎に角地方は勿論本縣の大打擊であつた。所が同町では又しても、も一つの打擊を蒙り縣との間に再三再四交渉を重ねたが結局だめらしい。それは同町が庶民金融殊に漁民達のために公益質屋を設置する計畫で縣社會課を經て二萬二千圓の低資な融通を受ける譯で諸般の準備を整へたのであつたが起債認可未濟である中に緊縮內閣が現れたゝめ起債は不認可となるは

確實で困つてゐる 町當局では質庫新築資金はだめだとしても、せめて運轉資金だけでも借入て開業したいと骨を折つてゐるがこれも恐らく物にはなるまい。商港と質屋で小名濱町は現內閣のため慘々の憂目である

青年團長の決定的永久的地位を排擊す
夏井青年團員　山崎重太郎

デモクラシ、之れの實質的批判吟味は暫く置き、それが近代思想の中樞をなしゐることは拒めない。

現代の政治はデモクラシへの發展過程を指示してゐり、普選はそれの一現象に外ならない。

近代の社會が本質的にデモクラシの社會であるかどうかはまだ疑問であるが時代思潮はデモクラシの洪水だ。

現代の政治即立憲代議政治責任政治だ、それが專制政治との比較に於て前者は責任政治であるところに特色を持つ、前者と後者とを比較檢討するならばその長短はいろ〳〵樣々にして又各人々によりてその見解を異にするであらうが、兎も角も世界の大勢は前者を肯定してゐる。

青年團長の永久性を帶びた決定的地位に對して前述の理論より說明するならば其處には甚しき矛盾撞着が立證してゐる。

地方青年團のある少數の自治的團体を除いた大多數の青年は概ね小學校長を團長として組織されてゐる。その職能から觀て校長の青年指導は決して不適當ではない、弊害は唯その地位の決定的として安定である點に存するのだ。

地位の强固なる場合に於ては屢々ある安堵的な遲緩狀態を來し、積極的活動を阻滯せしめることが多い。地位の安定なる點を利用して放漫な行動に陷り、責任觀念も屢々忘却されがちになる。

反之、分團長の年期を限定し選擧法あるひは推選法による場合、其處にはある特殊な緊張的現象が必然的に現れる、即來るべき分團長選擧或は、推選に於て再び信任されんとする爲めには、そこに苦心と努力を生じ活動的能率を增進する。立憲代議政治の妙諦はそこを巧みに利用したものと言ひ得る。

樞密院が積極的に政治に關與するの非は何處にあるか、彼等は終身官だ、その地位は決して動搖しない。地位の安定なるものが政治に關與し、その責を負はざる點に存するのだ。

勿論樞密院は天皇　諮詢機關なるが故其の職權を起ねると言ふ點にも存在するであらうがその大なる理由は前者に存するのだ。

この意味の論理からも永久性を帶びた團長の地位には不合理がある。

余輩は青年團長が小學校長なるが故これを排擊するものでは斷じてない、それが團員中よりするも國外よりするも問題としない、團員可、教育者可、宗教家可、その指導、適切なる人物なれば何れも可であり、それら職業的差別に拘束さるべき問題でない。

既述の論據からして余輩は決定的永久性を帶びた團長を排擊するものである、而して之れに代へるに選擧法による限期的分團長を推擧せんとするものなり。

商港が出來上れば 干上る常磐線
年額一千萬圓の收入減
疾くも對策研究

小名濱商港は濱口民政黨內閣の爲め殆むど中止同樣になつたけれど幾ら政友內閣さへ現れゝば直ちに急速實現の運びさなつてゐる而して商港實現に依つて最も打擊を蒙るのは鐵道側で常磐線の貨物輸送は極度の閑散に陷り實現後の同線の

收入減は 約一千萬圓と云はれ殆ど常磐線側の致命的大打擊で鐵道側では早くも大恐慌を來し之が收入減の對策に腐心してゐるが一千萬圓もの大減收では如何とも甦生の途なく同線の將來は次第に衰微の一路をたどるものとして頗る憂慮されてゐる、即ち同港完成の曉は從來列車に依つて東京關西方面に輸送されてゐた一ケ年約三百萬噸餘、輸送運賃約七百萬圓の常磐炭を始め、四倉、淺野セメントや鮮魚、繭其の他の豫物は全部鐵道輸送に對して頗る運賃、安い同港出入の汽船に當然奪はれるものと見られ常磐炭唯一の收入財源であつた貨物の大部分は海上輸送となるので常磐線小名濱附近の各驛にとつては全く死活問題であり福島、仙臺、茨城三運輸事務所に亘る

重大問題 として鐵道側では頗る恐威を感じてゐるが縣多年の懸案を擧げての猛運動に依つて漸く蘇生した小名濱築港問題も鐵道側から見れば大枚一千萬圓を横取りする强大なる商賈仇に過ぎず各運輸事務所に於ても大敵出現に依るが之收入減の對策に就いては極度に頭をなやめてゐる

蒟蒻の腐敗病
石城郡南部の山手方面即ち田人村上遠野村地方は早くより蒟蒻の名產地として知られ今年も成績甚だ優良であつた處此の頃に至り所々に腐敗病起りポツ〳〵發れるもの生じたので大恐慌を來しこれが豫防に努めてゐる

二人共謀で 漁船を荒す
包金專門の賊

石城郡飯野村大字北目土大橋兵次郎(三五)內郷村綴和田勝好(三二)の兩名は共謀し昨年暮から去月下旬に亘り小名濱、江名、豐間を初め平潟方面の漁船より包金製の機械金具を窃取巧みに販賣遊興に費消してゐたこと發覺三日夜平署に檢擧取調中であるが被害金額數千圓に達するらしく引きつゞき餘罪取調べ中

女兒 姓名在社
本年三月生れの女兒（血統正体强健）を呉れ渡し御希望の方は御申出で次第當方より參上懇談

便所の中にも光る 平署特高の眼
裏を行く無產運動に
各工場を監視

平、四倉、植田の各警察署では農民運動、勞働運動等に絡んで不穩に亘る文書撤布又は貼附する者の取締及撤布又は貼附された文書發見につとめ月々各受持巡查からその報告を取つてゐたが

近頃社會運動も地下的宣傳を重要視してゐる傾向があるので各受巡查も容易にこれ等の文書を發見することが出來ずにゐたところ無產階級運動者た多くは最近表面から文書を撤布したり貼附したりすることをせず工場ならば寄宿舍の寢室、食事場便所等 貼つて置くやうになつた殊にかう妙なものは無產者の不平不滿をペンや鉛筆、落書して多數の者の目に觸れさせるといふ方法を採り現に數け所の工場便所にこの種の落書が行はれてゐるを其の筋で發見したほどなので各警察署でも從來の如く表面ばかりの調査をせずに檢索の範圍をかやうなところまで延長し不穩と認めるものを發見した場合は直に抹消又は撤去せしめることになつたが殊に今秋は茨城縣下に大演習があり聖上の御臨幸があるので平署特高課は矢野主任以下懸命の努力を拂つてゐる

大衆黨系の坑夫 五名を馘首
好間村小田炭鑛で二日
委員會社に交渉

好間村小田炭礦株式會社では去る二日附を以て日本大衆黨系の坑夫小堀重三外四名を馘首したので大衆黨は石城支部常任書記室山慶治外二名の交渉委員を擧げ今四日同坑事務所に於て社長萩原申八氏に交渉する處あつたが同社は經營難から個人萩原氏に社業を依托し辛じて繰業してゐる折柄とて休山を堵して强硬なる態度に出てる一方大衆黨の常磐に於ける勢力も昔日の如くでないから何れは自然解決を告げるものと觀られてゐる

滯納千百人を 差押へ
平町遂に斷行

平町では滯納整理に最後のメスを揮ふべく二日から徵稅係總出動で片端から差押へ處分を强行廿五日頃に競賣することになつたが今回處分した滯納額は三年度下半期の千九十五人九千七百五十六圓で戶數割を筆頭に雜種稅、家屋稅等であるが此の整理が一段落つけば直ちに四年度上半期分を斷行すべく準備を進めてゐる

丹後澤の 拂下げ
二日附で認可

平町役場では國有雜種地になつてゐる城山丹後澤を拂下ぐべく平稅務署を經て其の筋に拂下認可申請中の處二日附認可されたが一町一反六畝十八步拂下代金三百四十八圓五十錢で行く〳〵は平町の水の公園を建築する方針である

質は自慢出來ぬが 大量の秋繭
飼育法にも注意して
石城の繭出盛る

石城郡地方の秋蠶は目下繰りの最盛期で四倉繭市場の如きは持込繭が毎日二千貫內外に達してゐるが相場は最高六圓七八十錢買馴五圓五十錢內外で餘り思はしくない、これに就て石城郡養蠶同業組合では「昨年あたりに比較して相場は餘り香んばしくないやうです之は繭質が良好でないためですが然し今年は天候の關係で繭は非常に豐收ですから當業者はいづれも安値に大して悲觀もしてゐないやうです」云々と語つてゐたが石城地方の繭質が他地方のそれと比較して非常に惡いと云ふ事は石城地方の當業者が養蠶事業の改良に無鈍着で組合當局が盛んに宣傳してゐる養蠶法が完全に普及しない限り良質繭を得る事は殆んど不可能とされて居り現に單に上簇期における從の改良だけに依つても年產四十萬圓以上の收益大增加を見る事が出來るといふので養蠶組合當局では舊養蠶法を墨守してゐる地方當業者の自覺を促すべく旺んに養蠶法の改良宣傳をする事となつた

伏見町長出仙
平町長伏見彥衛氏は石城郡各種團体事務所の善後策陳情の爲め各團体長一行と三日出福今四日は仙臺市に開かれる仙臺市在磐城鄉友會所有建物處分協議の幹事會に出席し今夜歸平の筈

磐新塔
石城郡の學校官公衙會計檢査の爲め來平する縣參事會員一行の爲め五日午後五時より谷口樓で歡迎會を開くこととなり伏見町長、荒井平署長その他お歷々が發起で町役場の中丁を態々に歷訪させ出席勸誘中の處申込者僅か十四、五名に過ぎず發起人と御客樣の方が遙かに多く、扨ては三圓の會費では御膳代だけで酒も藝者も無くなつて了ふと發起者連頭痛の種

長吉捕はる
植田町を徘徊中

平町久保町丑吉四男高橋長吉(三二)は茨城縣大津町海產物商永山市太郎方に雇はれ中二日午前二時頃同家の倉庫內に忍込み鰹節三貫五百目價額三十圓を窃取して石城郡勿來町まで逃走さらに同町郡司庄七郎方に忍込み衣類數點を窃取したこと發覺三日植田町を徘徊中同署員に逮捕された

鈴木縣議出福
縣會議員鈴木辰三郎氏は四日午前十一時四十五分平發列車にて出福十日頃歸平の筈

法樂芝居
鍛治町青年分團で

平町縣社子鍬倉神社、遷宮例大祭は來る六、七の兩日盛大に執行することとなり社務所は勿論各町內共思ひ〳〵の餘興その他の準備中であるが鍛治町青年分團では六日夜歌舞伎ちかめ座を招ぎ法樂芝居を催す筈

かみくず

◆緊縮といふことは出すものを出さないのだといつてナニも痔まで患つて、糞づまりになつて支拂ひを緊縮することもあるまい。それでも內閣の施政方針に共鳴し、表門を開放して裏門をキンシクしたゞだと言つてるから、藝者のケツまで政黨化するに至つては色消しだね◆この藝者こそ誰あらう、粂て政治思想と性的主張の盛んな○○なんだから目下政治期節に入つて、入院中に詰めかける政客織るが如く、情客編むが如し。

特賣!!
懷中電燈
東京セキネ乾電池
販賣店
修理　勉强

高橋時計店
平町土橋通り
示時正確
良品廉價

夜間診療
胃腸　花柳
內科　十二指腸蟲病　專門　內科部
淋病　婦人病　皮膚病　專門　外科部
松村胃腸性病科醫院
（平南町電話一〇七番）

責任販賣
去る三月以來弊店發賣の大人革靴にて萬一三ケ月以內に破損せし物有之候節は御遠慮なく御持參被下度即時新品と御取替申すべく候
平四丁目
ツルヤ

良品廉賣に勝る商略なし
磐城平町五丁目
磐城セメント株式會社特約代理店
和洋銅鐵金物問屋
(久)釜屋商店
諸橋久太郎
電話九番　二三九番
振替貯口金座東京一〇九五六番
確實敏捷は(久)の生命なり

入院隨意（自炊の便あり）
X光線　外科　專門
平南町
上田外科醫院
電話一二九